島立小学校運動発表会開催

６月５日（土）、朝から強い日差しが降り注ぎ、前日の雨の影響を感じさせないコンディションに整えられた校庭では、今年度も無事に運動発表会が行われました。

今年度の運動発表会も昨年度同様に、他校のモデルにもなった連学年による3部構成での発表会でした。変更点として今回は、同居の家族も観覧ができ、多くの皆さんがお越しになっていました。受付で家族の確認と体温チェック、アルコール消毒をして入場し、観覧席も枠組みで仕切られて密を避ける工夫がされていました。

低学年運動発表会

真っ先に入場してきた一・二年生は、大きく手足を振り上げて嬉しさを表現する子、保護者に手を振りアピールをする子がいて、発表会が出来る嬉しさに溢れていました。

一年生のかけっこでは、二年生が拍手や手拍子で応援、保護者は声援を抑えつつ、静かに見守りました。一年生同士は大きな声で友達の名前を叫んで応援していました。大声はご愛嬌かなと見守られながら場を盛り上げ、来年の成長に繋がる発表会になりました。

２年生

１年生

中学年運動発表会

三年生の団体競技は、台風の目という競技で、長い棒を使って、並んで待つ児童の頭上と足元を通していきます。順々に棒を渡して全員がやり終える速さを競いました。

四年生の表現は、「友よ～この先もずっと…」の曲に合わせたダンスでした。

力強く体全体で大きく表現していました。

三年生の団体競技では声をかけ合って協力する姿に成長が感じられ、無事やり終えた表情は輝いていました。子どもの成長は、本当に早いですね。

４年生

３年生

ひまわり／荒井

高学年運動発表会

陽も高くなり、地面がジリジリと熱くなる頃、五・六年生の登場です。集合、移動がきびきびとして、落ち着いたものでした。五年生の短距離走は、地面を蹴り上げる音が大きく響きます。応援の拍手も大きく、力がこもっていました。また、走り終えた後に一斉で行った「ありがとうございました！」の挨拶は清々しく圧巻でした。

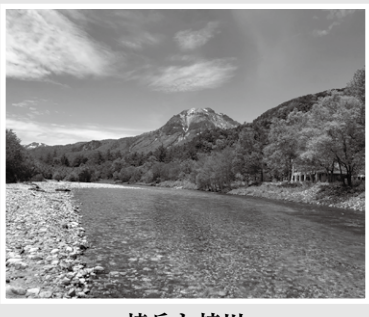
続いて行われた、六年生の小学校生活最後の短距離走。まず、腕や肩の大きな動きが印象的で、号砲を待つ目線に高い集中が見て取れました。組まない体操を取り入れた五・六年生の新たな表現。手を空に真っ直ぐ伸ばしたり、体全体を大きく伸ばしたりしながら個々の集合美を表現していました。制限された環境の中で練習と本番をやり切ることができました。

二度目の巣づくり

５・６年生

発表会の後には、各学年で振り返り活動がされていて、来年を見据えた話を先生からされるのを聞きながら、決意を新たにしている児童が多くいたと思います。

ことができた島立小学校生に、温かい拍手が送られ、気持ちよく発表会を終えることができました。



焼岳と梓川

令和３年７月１日現在

世帯数	2,871 世帯
男	3,306 人
女	3,412 人
総人口	6,718 人

島立地区

スポーツ協会草取り

降雨の中、６月13日（日）に島立地区スポーツ協会による島立運動広場、島立体育館周辺の清掃が行われました。

【島立運動広場】

運動広場の清掃は、30余名の皆さんにより除草等が行われました。この清掃は、例年６月と９月の２回行われているとのことでした。また、運動広場で練習等に励む島立バンビーズの皆さん等による清掃も適宜行われているとのことです。

雑草等が刈り取られ、清掃後はきれいな運動広場に生まれ変わったようでした。

協会員の皆さん、本当にお疲れ様でした。

【島立体育館周辺】

体育館周辺では、総勢20名の皆さんが、あいにくの天気にもかかわらず、黙々と草取りをしました。

スポーツ協会の皆さん、大変お疲れ様でした。

早くコロナが終息し、思い切りスポーツができることを祈るばかりです。

夏椿

出前ふれあい健康教室開催

南栗では、いきいき茶話会を開催してきましたが、コロナウイルス感染が拡大し感染予防のため、茶話会から距離をとってできるいろいろな体操をやろうと、町会、公民館、民生児童委員共催でマロン会の皆さんが主体となり５月には百歳体操を、６月25日には福祉ひろばにある機器を使いエルダー体操に取り組みました。

以前の館報でも紹介いたしましたが機器は通信カラオケの機械です。配信される体操用のメニューには簡単なものからきついもの、歌に合わせて行うもの、脳トレなどいろいろあります。

最初は簡単な体操からスタートしました。いろいろな筋肉を動かして進みます。水分補給をはさみながら脳トレ運動、歌に合わせての運動などをやり、最後はクールダウンのメニューで終了しました。

１時間弱の体操でしたが歩くよりも運動量は多いと説明があり、参加された方は家事や仕事で動いていても動きのない筋肉や関節を体操によってリフレッシュできたと話していました。

月に１回の開催予定で来月は百歳体操をしようかとのことでした。定期的に体操をすることはよいと思いますので皆さんもいかがでしょうか。

島立のキュウリ泥棒

堀米の裸まつり

７月４日（日）小雨が降る中、裸まつりが開催されました。今年も昨年同様、規模を縮小し町会役員と６年生男子のみでの開催となってしまいました。長野県無形文化財に指定されているこの祭りは江戸中期、疫病が蔓延した際に尾張一宮の津島神社から勧請されたといわれ、現在に至っています。小学１～６年生の男子が「もっこ褌（ふんどし）」姿で神社に参拝後、２班に分かれ「オンヤーサー」「モンヤーサー」という元気な掛け声を掛けながら町内を練り歩き、神社に戻って傍（かたわ）らの池に飛び込み禊（みそぎ）を行います。この声が聞こえると「夏が来たな」と思う、島立の夏の風物詩です。参加した６年生の男子たちは「ふんどしの格好は恥ずかしいけれど、伝統的な大切なお祭りなので来年こそはコロナの心配が無くなって、今まで通りの裸まつりが出来ると良い」と話していました。